

歯学部

へ行こう!!

意外と
知らない
「歯学部」
特集

2020



CONTENTS



歯科医師をめざすみなさんへ 2

歯科医師になりたい! 未来の自分探し 3

- 歯科医師になるには?
- 歯学部学びとは?
- 歯学部の歴史
- 歯科医師に求められる役割とは
- 歯科医師のイメージとは?
- 女性歯科医師が活躍しています!

「治療」から「予防」へ 歯科医師の社会的使命とは? 24

- 日本でも予防歯科の概念が浸透中
- むし歯より怖い歯周病
- 口腔ケアで長生きを
- がん治療における歯科医師の役割
- 地域や行政で活躍する歯科医師
- 8020(ハチマルニイマル)運動とは?
- 今後の歯科医療とは?

データで見る歯科医師と歯科医療 36

歯科大学・歯学部MAP 42

大学紹介ページ 44

- | | | | |
|----------------|----|------------------|----|
| ● 北海道医療大学 | 45 | ● 鶴見大学 | 49 |
| ● 岩手医科大学 | 45 | ● 神奈川歯科大学 | 50 |
| ● 奥羽大学 | 46 | ● 日本歯科大学 新潟生命歯学部 | 50 |
| ● 明海大学 | 46 | ● 松本歯科大学 | 51 |
| ● 日本大学松戸歯学部 | 47 | ● 朝日大学 | 51 |
| ● 東京歯科大学 | 47 | ● 愛知学院大学 | 52 |
| ● 日本大学 | 48 | ● 大阪歯科大学 | 52 |
| ● 日本歯科大学 生命歯学部 | 48 | ● 福岡歯科大学 | 53 |
| ● 昭和大学 | 49 | | |

歯科医師をめざす みなさんへ

その昔、歯科医師といえば
“むし歯を治す”ことを主な生業としていました。

それが近年では、一般歯科(むし歯・歯周病などの治療)、
予防歯科、矯正、インプラント、審美、ホワイトニング、
小児歯科など歯の治療はもちろん、口腔内や舌、
また顎に関する治療やサポートなど、
歯科医師=歯科医療によって
人々の健康で快適な生活を守る『**口腔の専門家**』として、
その活躍のフィールドはどんどん広がってきています。

8020運動(※)など予防歯科の重要性が叫ばれる中、
口腔の健康を支えていかなければならない歯科医師は、
超高齢社会を迎える日本において
ますます重要な役割を担っていくことでしょう。

食べることは生きることの基本です。
歯科医師は、年をとっても自分の歯で噛める、食事ができる、という
『生きる希望』を与えてあげられる
とてもやりがいのある素晴らしい職業なのです。

この冊子は、歯科を取り巻く環境や、歯科医師に求められる役割など、
歯科の“**本当の姿**”を知っていただくために作成しました。
歯科医師を志す高校生のみなさんの一助となれば幸いです。

※8020(ハチマルニイマル)運動:

厚生労働省と
公益社団法人日本歯科医師会が推進している
「80歳になっても20本以上自分の歯を保とう」という運動。
詳細は[32ページ]で後述。



歯科医師に
なりたい!
未来の自分探し



歯科医師になるには?

歯科医師になるには、歯科大学や大学の歯学部で6年間、必要な知識と技術を身に付け、国(厚生労働省)が実施する歯科医師国家試験を受験し、合格しなければなりません。また歯科医師国家試験合格者は、歯科医師法により「診療に従事しようとする歯科医師は、1年以上、歯学もしくは医学を履修する課程を置く大学に附属する病院(歯科医業を行わない者を除く)、または厚生労働大臣の指定する病院もしくは診療所において、臨床研修を受けなければならない」と定められています。

※基礎研究など、“診療に一切従事しない”という人であれば、
臨床研修を受ける必要はありません

1 歯科医師になりたい!

2 歯科大学・歯学部へ入学 **6年間の学習が必要!**

3 歯科医師国家試験受験 **何回でも受験可能!**

4 歯科医師免許取得

5 臨床研修医 **最低一年間の研修が必要!**

歯科医師へ!



歯学研究者へ!





歯学部の学びとは？

歯学部では歯科医師に必要な知識や技術を身につけるため6年間の学びが必要です。歯学部だからといって“歯や口のこことだけ”を勉強するわけではありません。

人間にとって歯や口は食べ物を摂取する入口であり、生命維持に欠かせない器官です。また、「食べる」以外に、「呼吸」・「話す」・「笑う」といった人間らしい暮らしを維持するための大切な器官でもあります。ですから歯科医師は、顎・顔面・口腔領域といった専門知識以外に、全身（骨、筋肉、血管、神経、臓器）についての理解が必要です。その上、実習を含む専門領域の勉強も加わっていきます。

歯学部での6年間は、勉強することが多く、あっという間の学生生活になるかもしれません。

＜ COLUMN ＞

歯学部＝歯科医師を養成する学科（6年制）のみと思われがちですが、実は4年制の歯科医師養成以外の学科もあります。近年の歯科医療・歯科医学の多様化、細分化によって、歯科衛生士や歯科技工士を養成する4年制学科も増えてきました。学びの内容や取得できる資格は各大学によって異なりますが、口腔保健学科や口腔工学科等という学科名で、歯学部、看護福祉学部、医療福祉学部、保健福祉学部などに分類されています。

歯科衛生士
歯科技工士
4年制

歯科医師
6年制



歯学部(6年制)の学び

※あくまで一例です。

1
年次

歯科医学に向けた準備教育と 歯科医師への心構えを学ぶ

これから学ぶ歯科医学に関する基礎科目・専門科目への準備教育とともに、歯科医学生としての自覚や、歯科医師への心構え、医療従事者に欠かせない倫理観や豊かな人間性を高める学修を行います。

2
年次

歯科医学の基礎を固め、実習・演習がスタート

歯や口腔だけでなく、全身の構造や機能についての基礎知識を身につけ、一部専門知識についての学修を始めます。また、歯科医療で実際に使用される材料や器具・機器を用いての実習・演習、人体の解剖実習などの実践的な学修も行います。

3
年次

知識と技術力を高め、実践的な学びが増加

基礎知識をさらに深め、実習・演習で技術力を磨きます。また、1・2年次に学んだ知識を礎に、歯科疾患の原因・症状・診断・診察・治療方法を探るなど「歯科医師」となるための実践的な学びが増えてきます。

4
年次

専門かつ幅広い知識・技術を身につけ、 臨床実習に備える

これまで身につけた知識・技術の応用と、様々な症例への経験を通じ、歯科医療についての専門かつ幅広い知識・技術を習得していきます。また、5年次からの臨床実習に備え、歯科医師に必要な態度なども身につけていきます。



共用試験への合格を目指します

共用試験とは、5～6年次に行われる歯科医院や歯科医療センターなどでの臨床実習において、歯学部生が一定のレベル（知識・技能・態度など）に到達していることを保証するための試験で（社）医療系大学間共用試験実施評価機構（CATO）が実施しています。この共用試験に合格すると5年次の臨床実習が履修可能になります。

5
年次

現場で実際の患者さんとの対応方法を学ぶ

これまで学んできた知識・技術・態度を体系的に整理した上で、歯科病院等で臨床実習に臨みます。指導医のもと診療の補助や詰め物を入れるなどの実際の患者さんとのやりとり（診察・診断・治療）を通して臨床能力を養います。

6
年次

学んできたことの総まとめと国家試験対策

5年次に引き続き、歯科病院等でさまざまな症例を学びながら、実践的な知識と高度な技能を習得。さらに習得した知識や技能の総まとめと、歯科医師国家試験の合格に向けた過去問対策や模擬試験などを行います。

歯学部 歴史

日本の近代歯科医学教育は私立から始まりました。日本で歯科医師法(旧制)が制定されたのは1906(明治39)年。歯科医師の業務と名称の独占資格が得られた記念すべき年です。同時に公立私立歯科医学校指定規則が施行され、歯科医学教育も正式に発足されました。しかし、明治政府の“富国強兵”に「歯科は関わりない」として、国は歯科医学校の設立には動かなかったのです。その状況を憂い、有志が私立の歯科医学校を開校したのが1907(明治40)年のこと。以来、常に歯学は私学が先行してきました。

現在でも、全国に29ある歯学部のうち17校が私立であり、日本で活躍する歯科医師の75%は私立歯学部の出身です。

■ 歯学部カリキュラムの変遷

1906(明治39)年に最初の歯科医師法が制定されてから今日まで、社会は目まぐるしく変化し、人々の生活や求められるニーズも多様化・複雑化してきました。急激に移り変わる社会とともに、歯学教育もさらなる“新しい学び”へとその形を変え続けています。

近年の歯学部カリキュラムの変遷

1991年	総合(統合)科目が新たに導入され、 6年一貫教育 へ(それまでは2年の進学課程と4年の専門課程に区分されていた)
2001年	歯科医療人として不可欠な態度・知識・技能などの指針を定めた「歯学教育モデルコアカリキュラム」策定
2007年	「歯科医学教授要項」改訂により各大学で、 大学独自の特色あるカリキュラムが導入されるようになる
2010年	「歯学教育モデルコアカリキュラム」一部改訂(①臨床能力の確保、②優れた歯科医師養成のための教育、③研究者の養成を提言)
2016年	歯科医師の専門性をさらに高めるため「歯学教育モデルコアカリキュラム」一部改訂(チーム医療、地域包括ケアシステム、健康長寿社会などのニーズ に対応できる実践的臨床能力を有する歯科医師の養成を提言)
2018年	2016年改訂「歯学教育モデルコアカリキュラム」適用

私立大学・歯学部 の魅力とは?

魅力.1

活躍している人が多い

前述の「歯学部の歴史」の通り、日本の近代歯科医学教育は私立から始まりました。実に日本で活躍する歯科医師の約75%が私立歯学部の出身者であり、世界で活躍している歯科医師が多いのも私立歯学部の特徴といわれています。



活躍している人が多いということは就職・転職・開業時にはもちろん、新しい学びのためのセミナーや海外留学などのときにもOB・OGを訪問して情報を集めたり、仕事を紹介してもらったりなど人脈を活用できるということ。社会では人脈は特に貴重な財産です。

魅力.2

サポートが充実

近年は国公立大学でも学生サポートに力を入れている大学が増えてきていますが、やはり私立大学の手厚さやきめ細かさや比べるとまだまだ差がありそうです。

私立大学では学費が全額無料になる特待生制度をはじめ、大学生活を送る上での生活面のサポート、海外への留学や研修制度、卒業後の開業フォローアップなど各大学が特色を活かしたさまざまな制度を設けています。ぜひチェックしてみてくださいね!



魅力.3

キャンパスライフが充実

歯科医師を目指すのだからもちろん勉強が一番大事!ですが、勉強以外の学生生活も楽しみたいですよね?私立大学ではクラブ・サークル活動が盛んだったり、学内におしゃれなカフェがあったり、女性専用のパウダールーム(化粧室)や、きれいな自習スペースのある図書館があったり、学生が快適に過ごせるようキャンパス内の設備もたいへん充実しています。

これから6年間を過ごすかもしれない場所ですから、カリキュラム以外のこともしっかりチェックしておきましょう!



家から近いから、
学費が安いから、だけで
志望校を決定するのはもったいない!

たくさんの大学の情報を見て
実際にオープンキャンパスへ行って
先生や先輩たちの話を聞いて

自分に合った大学を
選んでくださいね!



日本の私立歯科大学(全17校)の個性と魅力をたっぷり紹介!

日本の歯学部って面白い!

私立歯科大学特集サイトはコチラ
<https://whitecross.jp/university>



歯科医師に 求められる役割とは

歯科医師は「歯」のみを診察する医師ではありません。顎・顔面・口腔領域を専門にしています。食べる・話す・表情をつくるなど、私たちの日常生活の基盤となる身体機能の維持に大きく貢献する仕事だと言えるでしょう。

臨床(※)では、口腔がんなどの腫瘍や外傷などに対応する口腔外科、食べる・話すなどの機能を改善する補綴科、インプラント科、予防歯科、小児歯科、高齢者歯科、矯正歯科、歯科放射線科、歯科麻酔科、顎関節診療科、病理診断科、さらには障害者歯科や摂食嚥下リハビリテーションなど多くの専門領域があるほか、再生医療のような研究領域や行政の場など、その活躍の場はどんどん広がってきています。

今から「これ」と決める必要はありません。皆さんは今後、大学生になって歯学を学びながら、将来の活躍の場を定めていくことができます。

歯科医師は専門知識と技術に加え、深い知性と温かな人間性を兼ね備えることが望まれる仕事です。

2011年の東日本大震災においても、全国の歯科医師などが、地震発生後にいち早く被災地へ赴き、被災者への歯科医療支援活動や身元確認のための歯牙鑑定を行いました。

また、現在の日本は超高齢社会であり、高齢者の方への専門的口腔ケアが欠かせません。専門的口腔ケアの必要性が人の寿命や生活の質に直接的に影響を与える時代です。時代のニーズにあった新しい知識と技術を持った歯科医師が求められています。

(※)臨床…病院などで患者さんの診療にあたること。

CHECK

歯科医学・歯科医療の役割・重要性や
歯科教育についての情報が満載

「日本私立歯科大学協会」HPはコチラ
<http://www.shikadaikyo.or.jp/>



歯科医師に求められる6つの資質



歯科医師には、高度な専門知識や技能のほかに、医療に携わるプロフェッショナルとして様々な資質が求められます。

生涯にわたって主体的に自己研鑽に努められること。

患者やその家族、一緒に働いているスタッフたちとしっかりコミュニケーションが取れること。

医療倫理を守り、患者の痛みや悩み・不安に誠実に向き合えること。

人の命と健康を守る歯科医師として職責を自覚していること。

これらの資質は高校生の今でも身につけたり、高めたりできるものだと思います。積極的に人とコミュニケーションをとったり、苦手なことに取り組んだり、色々な物や事を見たり、聞いたりしながら、自ら“学ぶ力”や豊かな“人間力”をしっかり養っていきましょう。



あなたはどんな 歯科医師に 向いている？

さて、ひとえに“歯科医師”といっても、勤務している歯科医院や歯科医師自身によって力を入れている分野(得意分野)は異なります。

ここではあなたの性格からあなたがどんなタイプの歯科医師に向いているかを歯科医療の分野ごとに分けて見ていきたいと思います。簡単な性格診断テストのようなものですから、「これがすべて」というわけでは決してありませんので、気軽に楽しんでやってみてください。

自分の性格にあてはまるものが
多いと思うタイプを1つ選んでください。

- 筋道を立てて考えるのが好き
- 「自然」に手を加えるのは好まない
- ルールは守るべきものだ

A
タイプ

- 芸術に関心が高い
- 感情表現が豊かなほうだ
- 人と長く付き合える

B
タイプ

- ものづくりが好き・得意
- コツコツ派だ
- 伝統を大切にする

C
タイプ

- 流行には敏感なほうだ
- コンプレックスは個性だと思う
- 美容・メイク・おしゃれに興味がある

D
タイプ

- 結果がでるとやる気があがる
- 些細なことにこだわらない
- 薬の知識に興味がある

E
タイプ

- 明るく前向きな性格である
- 人に関わるのが好き
- 困難には柔軟に立ち向かえる

F
タイプ

A タイプ

予防管理型歯科医療

虫歯や歯周病にかからないように、またかかってしまったとしても、治療後に再発しないように予防することを予防歯科といい、その予防計画を個人ごとに提案し、実践させるのが予防管理型の歯科医療です。

なぜこの歯ブラシを使うのか、なぜ歯科医院でのクリーニングが必要なのか、なぜ食生活の改善が予防につながるのか、などの歯を長持ちさせるルールをそれぞれの患者さんへ順序立ててわかりやすく説明し、しっかり理解・実践してもらう必要があります。

どれだけ話が上手でも論理性が欠けてしまうと人は納得してくれません。筋道をしっかり立てて相手を説得できるこのタイプの人は『予防管理型歯科医療』に携わって行くことをおすすめします。



B タイプ

矯正歯科医療

矯正歯科では、矯正装置を使ってゆっくり不正咬合（こうごう出っ歯、すきっ歯、受け口、八重歯など）の治療を行います。このとき、見た目の美しさ（審美）だけでなく健康的においしくものが噛めるといった噛み合わせ（機能）も非常に重要で、この審美と機能の両方が伴うことが治療のゴールとなります。

矯正歯科医療では、患者一人ひとりの希望と検査による科学的データの両方を重要視し、どちらかにかたよることのないバランスの取れた治療が求められます。また歯や口元は人の印象を決める重要なポイントの一つですから美的センスも重要です。審美と機能、患者の希望と科学的データ…そのすべてを見極め、完璧な治療を行う。こだわりが強く、完璧さを求める芸術家肌のあなたはそのセンスとバランス感覚を武器に矯正歯科医療に携わって行ってみたいかがでしょうか。



C タイプ

補綴・総義歯歯科医療

補綴治療とは、欠けてしまった歯や失ってしまった歯を見た目・かみ合わせなどを考慮してクラウン（かぶせ物）や差し歯、入れ歯といった人工の歯で補う治療です。

古くは古代エジプトのミイラから歯を削って金を詰めるなどした治療痕が発見されているほか、日本でも奈良時代から入れ歯が使われていたとされており、伝統的かつ歴史のある治療法です。

これらの治療は歯科治療の“基本”ともいわれ、どんなに最新の機械を導入しても、歯科医師がむし歯を取り除き、形を整えるという基本的な治療を正しく精密に行わなければ、長期的に機能できる修復物を作ることはできません。基本の重要性をしっかり理解し、知識・技術をコツコツと積み上げ、一つひとつの作業を丁寧に行っている謙虚で誠実な“ものづくり人間”タイプが求められます。



D タイプ

審美・ホワイトニング 歯科医療

審美歯科は、虫歯や歯周病の治療などからさらにもう一歩進んで、美しく健康な歯・口元をつくることを目的とした歯科治療です。魅力的な笑顔を生み出すことで、患者のコンプレックス解消をサポートし、外見だけでなく心のケアも担います。

治療は主に、歯を白くするホワイトニング治療や、歯の表面を削って薄い人工歯を貼り付けるラミネートベニアなどの補綴治療、歯茎のラインを整える歯肉整形など。またヨーロッパやアメリカなどで流行している“ティースジュエリー（歯の表面に特殊な接着剤を使ってクリスタルやダイヤモンド、エメラルドなどのストーンを付ける）”も新しいお洒落として注目されています。

美意識の高い患者が多いので常にアンテナを張り、最新の治療法や美容情報などをキャッチするとともに高い技術力と美容センスが求められます。



E タイプ

口腔外科医療

口腔外科では、歯や歯肉の病気だけでなく、口腔を構成する組織（頬、舌、顎、唇、目に見えない口の中の組織部、骨など）の病気の治療を行います。具体的には顎の関節に痛みなどが生じる顎関節症や、麻酔が必要な親知らずの抜歯、口腔の腫瘍、インプラント、また糖尿病や高血圧など全身的な疾患を持つ患者の歯科治療も行います。

口腔外科では、一般の歯科医院では治療が難しい重度の患者や全身疾患を抱えた高齢の患者も多いため、治療においては口腔内だけではなく全身状態の十分な把握と適切な処置が求められます。そのためには的確な診断を下す洞察力と優れた分析力、問題解決能力などが必須。目標に向かってしっかり努力できるというこのタイプの人には、ぜひチャレンジしてほしい分野です。



F タイプ

訪問歯科診療

訪問歯科診療は、通院が困難な高齢者や障害者などを対象に、歯科医師が直接自宅や福祉施設を訪問し、むし歯や歯周病などの治療のほか、入れ歯や口の中の状態をチェックする検診や口腔ケアなどを行います。

訪問歯科では、歯科治療を行う上で、患者が抱える様々な疾患（脳血管障害をはじめ、骨折、痴呆、心臓病、リウマチなど）に關しての理解とともに、内服薬などに関する知識も必要になります。患者の状態によって臨機応変な対応はもちろん想定外のことが起こった際にしっかり対処できる機転も必要です。また、ときには、訪問診療を行う医師や看護師、介護福祉士やケアマネジャーなど他の職種の人たちと連携を取って治療を進めていかなくてはならないので、コミュニケーション能力も大切です。



Q & A

Q 手先が不器用でも
歯科医師になれるの？



A 狭い口の中で様々な器具を使って治療を行うので、手先の器用さは歯科医師の適性のひとつといえますが、不器用な人でもしっかりトレーニングを重ねれば必ず一定のレベルになることができます。何ごとも努力が大切！



Q 歯科医師免許を取得できれば
卒業後すぐに開業できるの？



A 2006(平成18)年より歯科大学及び歯学部を卒業し、歯科医師国家試験に合格した者は全員、臨床研修施設(大学病院等)で1年以上の研修を積むことが義務づけられました。よって、開業するためには研修医として医療現場で実績を得る必要があります。

Q 研修が終わったら
みんな歯科医師になるの？



A 勤務医や開業医として歯科医療に従事する、というのが一般的なコースですが、他にも厚生労働省や地方自治体、保健所などで地域保健に携わる、大学院や研究所などで研究者・学者として活躍する、など様々な進路があります。

また研究者や学者など、“診療に一切従事しない”という人であれば、1年間の臨床研修を受ける必要はありません。



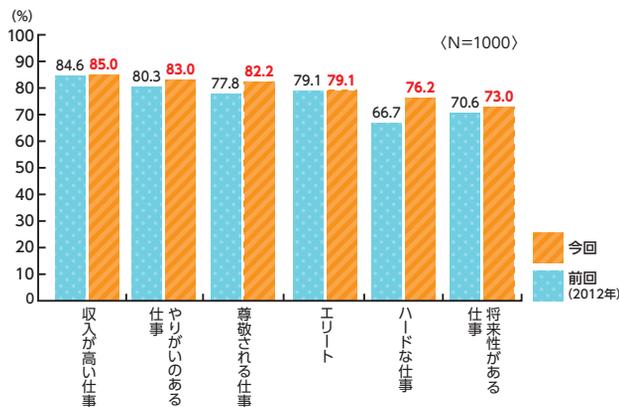


歯科医師のイメージとは？

歯科医師は「高収入」で「やりがいのある仕事」!

「歯科医師」という仕事・職業に対するイメージを一般の人1,000人に聞いた(社)日本私立歯科大学協会(※)の調査によると、最も割合が高かったのは「高収入(85.0%)」で、次に「やりがいのある仕事(83.0%)」、「尊敬される仕事(82.2%)」、「エリート(79.1%)」、「ハード(76.2%)」、「将来性がある仕事(73.0%)」と続いており、一般の人が歯科医師に対してとても良いイメージを抱いていることがわかります。

●(表1) 社団法人日本私立歯科大学協会、「歯科医院」「歯科医師」「オーラルケア」に関する第4回調査2016



(※) 社団法人日本私立歯科大学協会「歯科医院」「歯科医師」「オーラルケア」に関する第4回調査2016



気になる歯科医師の給料・年収は？

気になる歯科医師の給料ですが、厚生労働省「平成30年賃金構造基本統計調査」によると20代歯科医師の平均月収は約35万円、30代歯科医師は約79万円、40代歯科医師は約71万円となっています(表1)。

また、審美歯科など自由診療を行っている歯科医院では一般の歯科医院に比べて月収が高く80万円~100万円以上というところも少なくありません。さらに開業医(歯科医院開設者)ともなれば平均年収は1,300万~、腕がいいと評判の「繁盛している歯科医師」だと年収数千万~数億円という超高収入の人も少なくありません。

歯科医師は、努力と技術力次第で成功がつかめるチャレンジしがいのある職業なのです。

●(表2) 年齢階級別きまって支給される現金給与額(企業規模計10人以上)(一部抜粋)

	平均年齢	勤続年数/年	残業時間/月/時間	月収	年収	労働者数/十人
20~24歳	24.5	0.5	3	* 23万円	276万円	19
25~29歳	27.7	1.6	10	35万円	545万円	173
30代	34.9	3.9	2	79万円	1019万円	290
40代	44.8	8.6	7	71万円	934万円	180
50代	55.0	15.5	0	81万円	1012万円	43
60代	65.1	22.5	0	91万円	1133万円	17
70代	71.5	35.5	0	87万円	1080万円	5

*研修生の月収は12~15万円が一般的といわれています。

【厚生労働省平成30年 賃金構造基本統計調査】より一部抜粋、再構成

COLUMN

巷では“収入の低い歯科医師が多い”、“歯科医師の平均年収が下がり続けている”などといわれていますが、歯科医師になって直後の研修医の期間が含まれていること、また「女性歯科医師の増加」もその理由の一つとなっています。

女性歯科医師の数は年々増えており、それに伴って出産・育児等の休暇・休業制度も整い、時短勤務の利用や、午前中だけ、週3回だけなど勤務形態も多様化しました。

ですからデータだけを見ると全体の年収が下がっているように見える(見えていた)わけです。このマイナス面の裏には、男性社会だった“歯科医師”の社会に女性が進出し、活躍できる環境が整ってきたという素晴らしいプラスの側面があったのです。



就職率100%! さらに約6割が独立・開業!

歯科医師国家試験は近年、難易度を上げて合格者を絞る傾向にあり、2020年の合格率は65.6% (新卒者は79.3%)とやや難関となっています。しかし、歯科医師国家試験は卒業後毎年受験が可能で、歯科医師免許を取得すれば、歯科医師の求人は多く、現在でも7倍以上の求人がある私立歯学部もあるようです。また、個人開業を含め歯科医師の就職率はほぼ100%となっており、就職難が続いている昨今においても「歯科医師国家資格」は大変心強い資格といえます。

2018年末の時点で、歯科医師約10万人のうち約6万9千人が歯科医院の開設者または法人の代表者、いわゆる「開業医」となっており、若手の勤務医の大半も、数年～10数年間の修業を経て独立・開業するのが一般的となっています。

歯科医院の開業には、歯科医師としての知識・技術はもちろん、経営者としてのセンスも必要となります。近年では「歯科治療はサービス業」ともいわれており、歯科医師はただ治療だけを行ってあげればよいのではなく、患者さんへの丁寧な対応や、細やかな心配りなど患者さんの立場に立ったサービスが求められるようになりました。



総合医療メディア会社のQLifeが発表(※)した患者満足度調査のデータ分析によると、『評価される病院』のキーワードは、**医師 応 対 面 …「丁寧」な治療、詳しい「説明」、**「親身」な対応**** 医師による言葉の内容や伝え方を重視するコメントが多く見られたようです。

スタッフ応対面 …「笑顔」「フレンドリー」「親切」

患者の不安を和らげる雰囲気づくりが患者の満足度につながっているようです。

また、時間に関しては「スムーズ」「予約システム」などの利便性の良さ、施設・設備面では「トイレ」などの「清潔」面に加え、子供が行きたいと思う雰囲気づくりが高評価につながっている、と分析されています。

(※) 国内最大級規模の患者満足度調査

「患者さんの声調査キャンペーン」調査レポート(2013年2月)

歯科医師は生涯続けられる仕事!

歯科医師免許は、ライセンスの更新や定年のない生涯有効な国家資格です。視力や体力などの問題がなければ本人次第でいつまでも仕事を続けることができます。2018年の厚生労働省の調査(※)によると、歯科医院で働いている70歳以上の歯科医師は9千人超もいます。元気でも定年で退職を余儀なくされ、働きたくてもなかなか働ける場所が見つからない…というこのご時世、やはり“手に職”を持っている歯科医師はかなり恵まれた環境にあるようです。どこで治療を受けても料金は一律という日本の保険制度のもと、歯科医師は長期的にもとても安定した職業なのです。

生涯現役!



(※) 厚生労働省 2018(平成30)年 医師・歯科医師・薬剤師調査によると70歳以上の歯科医師は9,721人(9.6%)となっている。

◀ COLUMN ▶

歯科医療はまさに日進月歩。歯科医師がいくら安定した職業といっても、自己研鑽は必要不可欠です。60歳、70歳のベテラン歯科医師になっても最新の歯科医療や技術を学び、いきいきと仕事をしている現役の歯科医師はたくさんいます。

いくつになっても向上心が尽きることがないので、歯科医師の魅力のひとつなのかもしれません。



生まれ変わっても 歯科医師になりたいですか？

歯学部や歯科大学を目指している皆さんは日々、
大学合格に向けて勉強に動んでいることと思います。
でも、なんとなくやる気がでない…、
そんな日もあるし、あっても良いと思います。
焦ってばかりでうまく前に進めない…、
そんなときには、将来の自分の姿を想像してみませんか？

「生まれ変わっても歯科医師になりたいですか？」

現在、歯科界のトップで活躍している歯科医師の先生たちに聞いた
この素朴な質問。歯科医師の先生をとて身近に感じられる面白い内
容でしたので皆さんにも一部ご紹介したいと思います。

別の仕事をやってみたい派

住友 雅人先生

歯科医師としては十分に楽し
んだので、昔あこがれた喜劇
役者かな。



安田 登先生

歯科医師になってもいいかなと
思うが、若いころに憧れた建築家
になってみたい。



石井 みどり先生

職業も含め、女でなく男になるな
ど、今と全く別の生き方をしてみ
たい。演歌の主人公のような人生
にも憧れる。



松尾 通先生

歯科の仕事は素晴らしいと断言
できるが、職業の選択肢は広い
ので、他の仕事に挑戦してみたい
という想いもある。



もう一度歯科医師になりたい派

砂盃 清先生

生まれ変わっても、健康長寿
に大きく関われる歯科医師に
なりたい。



小宮山 彌太郎先生

何年たっても患者さんから喜んで
いただける職業である、歯科医師
になりたいと思う。



鈴木 純二先生

ぜひ次も歯科医師の人生を歩み
たいと思うが、できればその際は
もっと早く世界に目覚め、大学時
代から海外で学ぶ機会を持ってた
らと思う。



筒井 照子先生

生まれ変わっても歯科医師に
なりたい。やりがいのあるいい仕事だ
と思う。臨床をするために残され
た時間は非常に少ないので、一
人ずつ大切に治したい。



村岡 正弘先生

歯科は、科学的な根拠を基に機能と審美を手作業で
両立する唯一の医療。評価もすぐに出るので、やりが
いのある仕事だと思う。この醍醐味を知ってしまったの
で、また歯科医師を天職として選びたい。



若林 健史先生

やりたいことを全て成し遂げるこ
とはできないだろうと思うので、も
う一度歯科医師になって、その続
きをやり遂げたい。また、未来の
新しい歯科医療を見てみたい。



山崎 長郎先生

歯科医療はアートとサイエンスが
融合した素晴らしい仕事。歯科医
師は天職だともっている。



歯科医師として満足のいく仕事ができたら、違う仕事をしてみたいと
いう先生。やりがいを知ってしまったからもう一度歯科医師になりたいとい
う先生。どちらの夢もとても素敵です。

日々、教科書や難しい参考書ばかり読んでいては息切れしてしまいます
から、こういった先輩方の“人となり”が見える本は楽しく読めて、息抜きに
もなります。また“こんな先生になりたい！”と夢や目標がはっきり見えてモ
チベーションのアップにもつながるでしょう。歯科医師を目指している人は
もちろん、迷っている…という人も、迷いや不安を解消するきっかけとなる
かもしれません。

皆さんが、この先生たちと同じように「やりきった」と思えるような天職に
めぐり合えることを願っています。



女性歯科医師が活躍しています！

一昔前までは『歯科医師=男性』というイメージが一般的でしたが、近年、女性歯科医師の活躍も目立ってきています。

第113回歯科医師国家試験(2020年2月実施)では、男子合格者数は1,215名(構成比57.7%、合格率62.3%)、女子合格者数は892名(同42.3%、同70.7%)と合格者数の4割を女子が占めており、年々その数は増加傾向にあります。また女子の合格率が約8ポイント高くなっており、女子学生の方が全般的にまじめで成績もよく、留年や中退してしまう学生も少ない傾向にあるようです。

歯科医師は、男女の格差もあまり見られず、力仕事やハードな勤務もほとんどありません。また女性ならではのメリットや適性も多くあります。

メリット 1

男性に比べて手が小さく
狭い口の中で細かな作業ができる



メリット 2

女性ならではの
繊細な気づかいや気配り



メリット 3

女性だからこそ
理解できる体調の相談



メリット 4

子どもは男性より
女性に安心感を抱く など



子どもが対象の小児歯科、女性患者が多く美的センスが求められる矯正歯科、審美歯科、丁寧なコミュニケーションが必要とされる高齢者歯科などで女性歯科医師は多く活躍しています。

女性の社会進出が進んでいる昨今ですが、なかなか格差が是正されない会社・業界が多い中、歯科医師は、女性であることがデメリットにならない、むしろ女性であることがメリットになりえる職業のひとつなのではないでしょうか。

出産・子育て後もマイペースで働き続けられる

ほとんどの歯科大学・歯学部では、国家資格取得者の就職率は例年、男女を問わず100%となっているようです。ここ数年は、大学生の売り手市場が続いている就職戦線ですが、世界的にも経済状況は不安定でいつ悪化してもおかしくない状態です。就職氷河期といわれた厳しい時代においても、歯学部の就職率100%というのはかなり驚異的です。

また、歯科医師は国家資格で“手に職”を持つ技術職ですから、出産・育児などで休職しても十分な技術と臨床力があれば、復帰や再就職も難しくありません。

復帰後の働き方も、フルタイム、時短、パート、アルバイトなどさまざま。パートやアルバイトでもそれなりの収入が確保できるので(平均的な時給は2,000~3,000円程度)、子育てを優先したいという女性歯科医師の中には、「週3日だけ」「午前中だけ」など自分のペースで働き活躍している人がたくさんいます。医科の一部の診療科と比較しても、患者さん1人当たりの診療時間を要する歯科医療は一般的に計画診療や予約診療形態がとられているため、特定の時間に診療ができるという大きなメリットがあります。午前診療と午後診療の間の空き時間(2~3時間)を利用して買い物や家に戻って主婦の仕事をこなしているという人もいます。まさに歯科医師の仕事は女性に適した職業と言えます。

私立歯科大学・歯学部の
女子学生の割合は約42%で、
年々増加傾向にあるようです。

歯科医療現場での
女性の活躍は、
世界的にも増加傾向で

北ヨーロッパ諸国では
女性歯科医の占める割合が
90%以上の国も
あるんだとか!!





日本でも予防歯科の概念が浸透中

近年、日本でもむし歯や歯周病にかかる前に“予防”のために歯科医院へ通う『予防歯科』の意識が徐々に高まりつつあります。しかし、西ヨーロッパ諸国やアメリカ合衆国に比べると、定期受診によって歯科疾患を予防する習慣はまだまだ根付いていないといわれています。

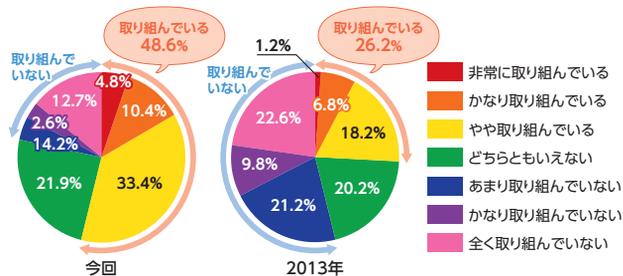
2017年6月にライオン株式会社が発表した「予防歯科に関する意識調査(※)」で、予防歯科に取り組んでいると回答した人は48.6%で前回(2013年)と比較し22.4%の増加となりました(図1)。過去1~2年の間にオーラルケアにかかる時間とタイミングの変化については、約3割が「増えた」と回答(図2)。その中で使用する歯みがき関連アイテムが「増えた」人は21.0%、増えたアイテムについては「歯間ブラシ(54.5%)」、「洗口剤(デンタルリンス)(36.1%)」、「糸巻きタイプのデンタルフロス(20.2%)」の順となりました(図3)。

また歯科医師自身の医院・クリニックでの予防歯科に対しても、「ここ数年で重要性が増している(98.0%)」、「以前より取り組みを強化している(97.0%)」、「現在よりもっと重要なものになる(97.0%)」と大多数の歯科医師が予防歯科を重要視している様子が伺えます。さらに「ここ3年で変わってきたと思うもの」の質問に対し「治療だけでなくセルフケア(予防)の方法を指導する(してくれる)」と回答した歯科医師は41.0%、生活者は37.9%で歯科医師、生活者ともに約4割が「予防指導」への変化を実感していることがわかりました。

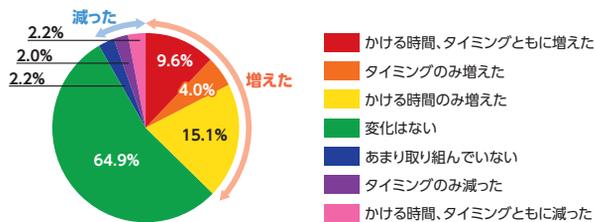
歯科医院は「痛くなってから行くところ」ではなく「予防のために行くところ」。

高校生の皆さんが大学で歯学を学び、歯科医師として活躍する頃には、それが“当たり前”という日本になっているかもしれません。

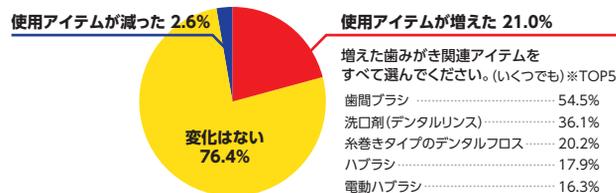
●(図1)「予防歯科」という考え方について、現在どの程度取り組んでいますか。(1つだけ)



●(図2) あなたの1日にオーラルケアにかかる時間、タイミングは、ここ1~2年とそれより前を比較して変化したと思いますか。(1つだけ)



●(図3) あなたが普段ご自宅や職場等で使っている歯みがきアイテムは、ここ1~2年とそれより前を比較して変化したと思いますか。(1つだけ)



(※) 2017年6月ライオン株式会社発表「予防歯科に関する意識調査」
「歯科医院における予防歯科実態調査」



むし歯より怖い歯周病

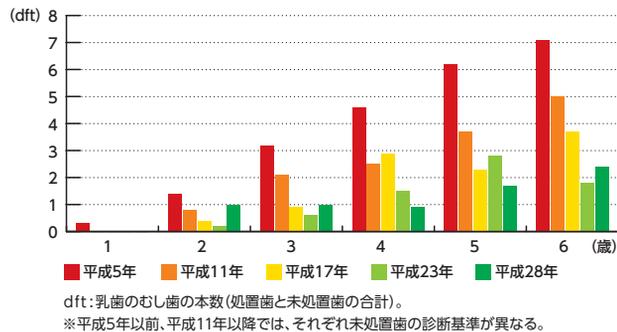
日本の子どもたちのむし歯は年々減少傾向にあります(表1)。これは予防歯科の浸透や、キシリトールなどの砂糖以外の甘味料の台頭、フッ素が入った歯磨き粉が普及したことなどが影響しているようです。

さて、「これで歯を失うことはなくなったか」、というところではありません。歯を失う最大の原因は“むし歯”ではなく“歯周病”だからです。

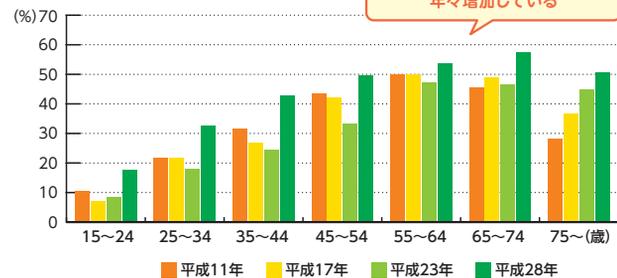
厚生労働省によると、程度の差はあっても20歳以上の8割が歯周病を患っているとされており、今や歯周病は「国民病」ともいわれています。この歯周病は実はとても怖い病気です。痛みなどの自覚症状がないまま進行し、気づいたときには重症になってしまっているケースが少なくありません。

歯周病の原因のひとつには、歯周病原性細菌による感染症が挙げられます。

●(表1)乳歯の1人平均むし歯数の推移



●(表2)4mm以上の歯周ポケットを有する者の割合の年次推移



むし歯数は年々減っているのに歯周ポケットケアが必要な人は年々増加している

(厚生労働省 歯科疾患実態調査2016)

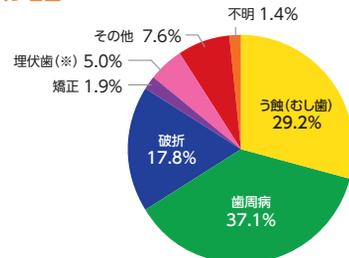
最近の研究では、歯周病が全身のさまざまな病気に関わっていることもわかってきました。歯周病菌は、腫れた歯肉から血管に入り込み、血液を介して全身にまわります。その結果、身体の各部にまで、さまざまな悪影響を及ぼすことになるのです。

歯科医師は「歯」の治療を行うというのが一般的なイメージですが、下記のように直接命に関わるような疾患も考慮しなくてはなりません。

“歯や口の健康を守ることは全身の健康を守ること”。

現在の超高齢社会において、歯科医師は、患者の歯を治すということだけでなく、口腔内の健康を守ることによって全身の健康を守るというとても重要な役割を担っているのです。

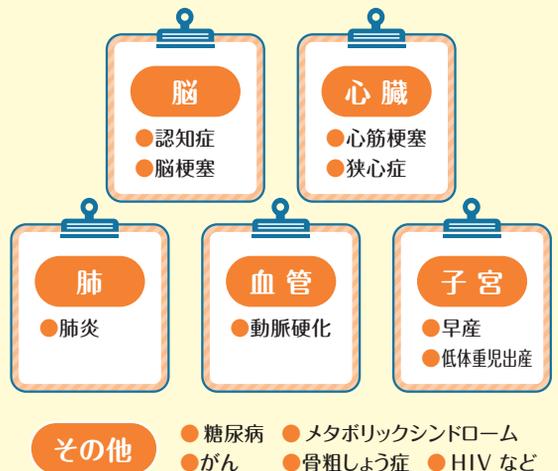
●歯を失う理由



※歯があごの骨や歯肉に埋まって出ていない歯のこと

(2018年(財)8020推進財団調査)

歯周病と関連がある(または関連が疑われている)病気





口腔ケアで長生きを

2019年9月に総務省より発表された人口推計によると、総人口に占める65歳以上の高齢者の割合は過去最高の28.4%となり、日本は世界に類のない超高齢社会へと突入しました。

高齢化の進行に伴い、要介護高齢者が急速に増加する中、歯科医師などによる要介護高齢者への口腔ケアの重要性が注目されています。

注目されている理由のひとつが、日本の高齢者の死亡原因の1位となっている「肺炎」です。高齢者がかかる肺炎のほとんどは、嚥下(※1)機能障害のために、細菌が唾液や胃液と共に肺に流れ込んで生じる「誤嚥性肺炎」で、この誤嚥性肺炎の予防には口腔ケアが非常に有効であるといわれています。

また不慮の事故による死因の1位となっている窒息事故。これも加齢による摂食(※2)嚥下機能が低下している高齢者が多数を占めており、そのほとんどが食事中的事故となっています。人間が生きていくには「食べること」が欠かせません。

私たちが健康で長生きするためには、食事をしっかり取る状態をつくること、つまり定期的かつ適切な口腔ケアにより摂食嚥下機能を維持していくことがとても重要なのです。

(※1) 嚥下(えんげ)…飲み下すこと。

(※2) 摂食(せつしょく)…食べること。

◀ COLUMN ▶

2017年6月、『自分の歯が多く保たれている高齢者は健康寿命・寿命ともに長く、要介護の期間が短いことが明らかになった』ことが東北大学大学院歯学研究科より発表(*)されました。これまで、歯が多いと死亡率が低いこと、要介護になりにくいことなどの研究はされていたものの、要介護期間との関連は明らかになっていませんでした。この研究は厚生労働省、文部科学省などから研究費の援助を受けて東北大学大学院歯学研究科の松山祐輔歯科医師が行ったもので、その成果は2017年6月13日米国科学誌Journal of Dental Researchに掲載されました。

(*)2017年6月28日 東北大学プレスリリース
「自分の歯が多く保たれている高齢者は健康寿命長く、要介護日数短い」



がん治療における歯科医師の役割

がんは1981年より日本人の死因の1位となっており、日本では2人に1人ががんにかかり、3人に1人ががんで亡くなっています。

口のがん=“口腔がん”の発症者は年間約7,000人超、日本のがん患者の約1~3%程度となっていますが、その数は年々増加傾向にあり30年前の約3倍にまで増えています。口腔がんは胃がんや肺がんなどとは違い、目で直接見ることができると早期発見しやすいがんです。初期であれば比較的簡単な治療で治すことができ、後遺症もほとんど残らないとされています。

しかし、日本では口腔がんの認知度が低く、進行するまで放置されているケースが多いため、患者の死亡率は40%を超えており、罹患率(※)とともに死亡率も上昇傾向にあります。

90年代から国を挙げて積極的な口腔がん対策が行われているアメリカなどの先進諸国では、早期発見・早期治療が徹底されており、罹患率は日本同様に高くなっているものの死亡率は減少傾向となっています。そしてこの早期発見・早期治療に大きく寄与しているのが、口の中を一番見る機会が多い歯科医師なのです。

日本でももっともっと一般の人に口腔がんのことを知ってもらい、かかりつけの歯科医を持って定期的な診療を受けてもらうこと、つまり“予防歯科”こそが口腔がんのリスクの減少、ひいては死亡率の減少につながっていくのではないのでしょうか。

(※)罹患率:一定期間に発生した特定の疾病患者の人口割合。

◀ COLUMN ▶

歯科医が関わるのは口腔がんだけではなく。

がんの治療中には、高い頻度で口の中に様々な副作用が現れます。この副作用は、痛みや味覚異常、歯の感染症などを引き起こし、がん治療そのものの邪魔をします。そのためアメリカなどではがんの治療前に歯科医師が口腔のチェックやケアを行うことが一般的となっています。この取り組みは、日本でも注目され「口腔ケアをしっかり行うことが、がん治療の質をより高くする」というがん治療専門の医師も増えてきており、大病院や総合病院などでは歯科医師も医師や看護師、薬剤師とともにチーム医療の一員として重要な役割を担うことが増えてきました。



地域や行政で 活躍する歯科医師

歯科医師は通常、歯科医院や総合病院の歯科・口腔外科で
歯科医療に従事していますが、
医院・病院を飛び出して地域や行政などのフィールドで
活躍している歯科医師も多くなります。

学校歯科医

学校歯科医とは、大学以外の学校(小・中・高)で、歯科健康診断
や歯科保健指導、歯科保健教育などの職務を担う歯科医師のこと。
身分としては「学校の非常勤職員(公務員)」となり、普段は歯
科医院等で勤務し、健診時に歯科衛生士とともに学校に向向くとい
うのが一般的です。具体的な仕事は、●学校で生徒たちの口
腔状況を記録し、歯科医院を受診する必要がある生徒へ通知を
行う、●正しい歯の磨き方などについての保健指導、●歯・口の
健康に関する特別活動等に必要な資料の提供及び助言などを行
います。



産業歯科医

産業歯科医とは、特定の業務(塩酸、硝酸、硫酸、亜硫酸、フッ化
水素などの有害物質を取り扱う業務)に従事している労働者に対
して健康診断を行う歯科医師のこと。これらの特定業務の従事者
数が50人を超える事業所等の場合、事業主は定期的に歯科医師
による健康診断を受けさせる必要があります。産業歯科医はそう
いった事業所に向向いたり、勤務先の歯科医院を受診してもら
って、●歯・口の健康状態に問題がないかどうかの診断、●労働者
の健康障害を防止するために必要なアドバイスなどを行います。

警察歯科医

警察歯科医とは、警察署からの要請を受け、事件や災害等で亡
くなった身元不明者の歯型や、治療痕などから該当者の確認(歯
牙鑑定)を行う歯科医師のこと。1985年の日航機墜落事故を契
機に歯科医師が担う歯牙鑑定や法歯学(歯科法医学)が広く社会
で認知されるようになりました。歯牙鑑定は2001年のアメリカ同
時多発テロ、2004年のスマトラ沖大地震、2011年の東日本大震
災等の犠牲者の身元確認においてもその有用性が証明されてお
り(※)、社会的重要性の高さから2014年頃からは歯科医師国家
試験に法歯学(歯科法医学)の内容が導入されています。

(※)○2001年のニューヨーク世界貿易センタービルの際には身元が判明した
ご遺体の約35%、2004年のスマトラ島沖地震によるタイの津波災害で
は約56%が歯科所見により身元確認ができたとの報告があります。一
日本歯科医師会「歯とお口のことなら何でもわかるテーマパーク8020」より
○警察庁の2016年2月末現在の集計によると、3県(岩手、宮城、福島)で
身元を確認した遺体は1万5,749人。そのうち1万3,955人(88.6%)
は身体的特徴や所持品が身元確認につながった。歯型による鑑定
は1,248人(7.9%)で、DNA型は173人(1.1%)、指紋・掌紋は373人
(2.4%)だった。—2016年3月13日 日本経済新聞「震災犠牲者の身
元確認、DNAより歯型が有効」より一部抜粋

歯科医官

歯科医官とは、歯科医師免許を持った陸・海・空自衛隊の幹部
自衛官のこと。歯科医官になるには、歯科大学や大学の歯学部で
6年間教育を受け、歯科医師免許を取得後、歯科幹部候補生もし
しくは医科歯科幹部に志願し、試験に合格する必要があります。仕
事は主に、●自衛隊病院や各部隊の駐屯地・基地の医務室にお
いて、自衛隊員やその家族の歯科健康診断・診療・健康管理を担
います。そのほか、●国内外の災害派遣、●海外での医療支援活
動、●紛争地域などでの難民救援活動、さらには●南極地域の観
測支援行動などにも歯科医官が派出され、ともに行動する自衛
隊員の歯科診療・健康管理をはじめ、現地ですさまざまな歯科支援
活動を行います。



8020 (ハチマルニイマル) 運動とは?

8020運動とは、「80歳になっても20本以上自分の歯を保とう」という運動です。80歳は日本の男女を合わせた平均寿命、20本は親知らずを除く28本の永久歯のうち自分の歯が20本残っていれば、ほとんどの食品を不自由なく噛んで食べられるといわれており、この運動は1989年から厚生労働省と日本歯科医師会によって推進されています。

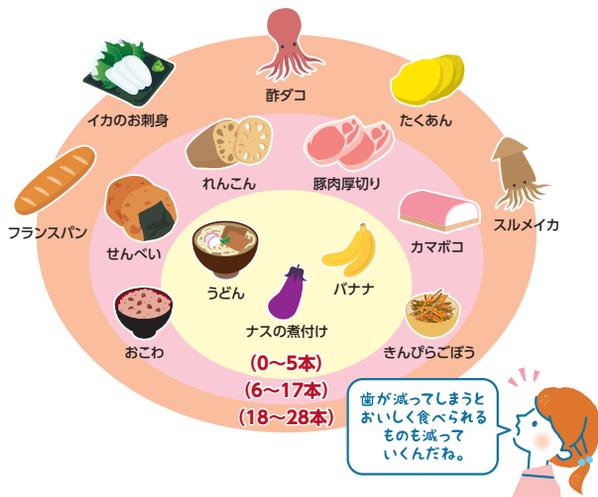
厚生労働省で6年ごとに行われている「歯科疾患実態調査」によると、20本以上の歯を有する人の割合は年々増加傾向にあり(表1参照)、2016年の8020達成者(※1)は51.2%(表2参照)で2人に1人以上が達成し、過去最高となりました。日本でもこの運動とともに予防歯科の概念が徐々に広がってきていることがわかります。

予防歯科先進国のスウェーデンではすでにこの8020が達成(※2)されており、アメリカやオーストラリアもこれに追随しています。日本の8020達成は2025年以降と予測されています。ちょうど、今高校生の皆さんが歯科医師として活躍している頃かもしれません。

(※1) 8020達成者は、75歳以上80歳未満、80歳以上85歳未満の数値から推計されている。

(※2) 80歳の平均残存歯数が20本を超えること。日本では2016年の調査時点で16.7本と推計されている(2011年は13.9本)。

歯が20本以上必要な理由は…



新概念

オーラルフレイルとは?

8020達成者が5割を超えた日本では、新しく「オーラルフレイル」という考え方を日本歯科医師会(※)が発信・啓蒙しています。オーラルフレイルとは「Oral(口の)」+「Frailty(虚弱・老衰)」

を合わせた造語で、①口の健康意識が低下することで、②滑舌の低下や、むせ等の日常生活のささいな口腔トラブルが起こり、③さらなる口腔機能の低下(舌の運動機能低下等)が生じ、④最終的には物を食べられなくなり、心身の機能が低下してしまうといった一連の現象(過程)を指します。

高齢化が進む日本において、歯を残すことに加えて「オーラルフレイル」の予防を行うことが健康寿命の延伸につながります。そしてこれを支えるのが、歯と口の専門家である歯科医師なのです。オーラルフレイルの予防には、むし歯や歯周病などの適切な処置はもちろん、口の中の健康状態を「定期的に歯科医に診てもらふこと」がとても重要なのです。

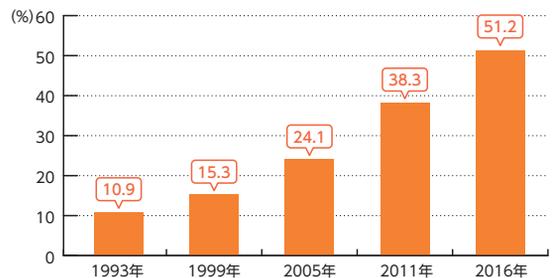
(※) 日本歯科医師会「オーラルフレイルについて」

<https://www.jda.or.jp/enlightenment/oral/about.html>

●(表1) 20本以上の歯を有する者の割合の年次推移

年齢(歳)	1993年	1999年	2005年	2011年	2016年 (%)
40~44	92.9	97.1	98.0	98.7	98.8
45~49	88.1	90.0	95.0	97.1	99.0
50~54	77.9	84.3	88.9	93.0	95.9
55~59	67.5	74.6	82.3	85.7	91.3
60~64	49.9	64.9	70.3	78.4	85.2
65~69	31.4	48.8	57.1	69.6	73.0
70~74	25.5	31.9	42.4	52.3	63.4
75~79	10.0	17.5	27.1	47.6	56.1
80~84	11.7	13.0	21.1	28.9	44.2
85~	2.8	4.5	8.3	17.0	25.7

●(表2) 「8020達成者」比率推移





今後の歯科医療とは？

超高齢社会を迎えた日本では、今後、歯科医師や歯科衛生士が自宅や高齢者施設などを訪問して診療をする「訪問歯科診療」のニーズがさらに高まっていくと考えられています。

(社)日本私立歯科大学協会の調査(※)によると、2016年の訪問歯科診療の認知率は46.1%、その中で自分または家族が利用したことがあると答えた人は9.8%と、まだまだ一般的といえるほどにはなっていません。

しかし団塊世代が75歳以上の後期高齢者となり医療・介護に大きな影響を与えるといわれている2025年問題では、医療・介護従事者の人材確保とサービスの提供体制が重要な課題となっています。歯科業界も例外ではなく、訪問診療へのニーズ拡大はもちろん、これまでになかった新しいサービスの提供や治療法なども求められるようになってくるでしょう。

環境の変化にともなって生まれる新しいニーズと使命を担う、次代の歯科医師の活躍が期待されています。

(※)(社)日本私立歯科大学協会 「歯科診療」および「歯科医師」に関する第4回意識調査(2016年11月)

口から食べることは、
生命の延長に大きく寄与する身体能力ですから、
介護を要する方々への口腔ケアは
歯科医師にとって非常に重要な職務ですが、
こうした領域の人材は現在不足しています。

また、インプラント(人工歯根)、顎関節症、
審美などの領域についても専門医が充分ではありません。
歯科医療に対する社会的ニーズの範囲が広く深くなってきている中、
これから歯科医師を目指す皆さんが、新しい領域の研鑽を積むことで、
自ら将来の活躍の場を作り出していくことを期待しています。



おわりに

歯科医師は“人々の歯と口の健康を守る”
という使命を持った大変に尊い職業です。

日本経済の低迷、ニーズの多様化、価値観の移り変わり…

取り巻く環境がさまざまに形を変えていく中でも、

歯科医師はその手を止めることなく

継続的に地域医療に貢献していかなくてはなりません。

その活動領域は年々大きく広がっていくとともに

果たすべき社会的役割も

さらに重大になっていくことでしょう。

それでも将来、歯科医師となり、

“地域社会、そして未来に貢献したい。”

そのような強くて尊い志を持ったみなさんに、

ぜひ歯科医師を目指してほしいと願っています。





●施設・業務の種別にみた歯科医師数

各年12月31日現在

	平成30年 (2018)		平成28年 (2016)	対前回		人口10万対(人)		
	歯科医師数 (人)	構成割合 (%)	歯科医師数 (人)	増減数 (人)	増減率 (%)	平成30年 (2018)	平成28年 (2016)	増減数
総数	104,908	100.0	104,533	375	0.4	83.0	82.4	0.6
男	79,611	75.9	80,189	△ 578	△ 0.7	63.0	63.2	△ 0.2
女	25,297	24.1	24,344	953	3.9	20.0	19.2	0.8
医療施設の従事者	101,777	97.0	101,551	226	0.2	80.5	80.0	0.5
病院の従事者	11,672	11.1	12,385	△ 713	△ 5.8	9.2	9.8	△ 0.6
病院(医育機関附属の病院を除く)の開設者又は法人の代表者	20	0.0	22	△ 2	△ 9.1	0.0	0.0	0.0
病院(医育機関附属の病院を除く)の勤務者	3,142	3.0	3,055	87	2.8	2.5	2.4	0.1
医育機関附属の病院の勤務者	8,510	8.1	9,308	△ 798	△ 8.6	6.7	7.3	△ 0.6
臨床系の教官又は教員	3,303	3.1	3,476	△ 173	△ 5.0	2.6	2.7	△ 0.1
臨床系の大学院生	1,575	1.5	1,861	△ 286	△ 15.4	1.2	1.5	△ 0.3
臨床系の勤務医	3,632	3.5	3,971	△ 339	△ 8.5	2.9	3.1	△ 0.2
診療所の従事者	90,105	85.9	89,166	939	1.1	71.3	70.2	1.1
診療所の開設者又は法人の代表者	58,653	55.9	59,482	△ 829	△ 1.4	46.4	46.9	△ 0.5
診療所の勤務者	31,452	30.0	29,684	1,768	6.0	24.9	23.4	1.5
介護老人保健施設の従事者	34	0.0	33	1	3.0	0.0	0.0	0.0
医療施設・介護老人保健施設以外の従事者	1,607	1.5	1,543	64	4.1	1.3	1.2	0.1
医育機関の臨床系以外の大学院生	122	0.1	125	△ 3	△ 2.4	0.1	0.1	0.0
医育機関の臨床系以外の勤務者	916	0.9	897	19	2.1	0.7	0.7	0.0
医育機関以外の教育機関又は研究機関の勤務者	196	0.2	173	23	13.3	0.2	0.1	0.1
行政機関又は保健衛生業務の従事者	373	0.4	348	25	7.2	0.3	0.3	0.0
行政機関の従事者	314	0.3	299	15	5.0	0.2	0.2	0.0
行政機関を除く保健衛生業務の従事者	59	0.1	49	10	20.4	0.0	0.0	0.0
その他の者	1,477	1.4	1,397	80	5.7	1.2	1.1	0.1
その他の業務の従事者	358	0.3	311	47	15.1	0.3	0.2	0.1
無職の者	1,119	1.1	1,086	33	3.0	0.9	0.9	0.0

注:「総数」には、「施設・業務の種別」の不詳を含む。

●年齢階級、施設の種別に応じた医療施設に従事する
歯科医師数及び施設の種別歯科医師の平均年齢

平成30(2018)年12月31日現在

	病院・診療所の計		病院						診療所	
			計		病院(医育機関附属の病院を除く)		医育機関附属の病院			
	歯科医師数(人)	構成割合(%)	歯科医師数(人)	構成割合(%)	歯科医師数(人)	構成割合(%)	歯科医師数(人)	構成割合(%)	歯科医師数(人)	構成割合(%)
総数	101,777	100.0	11,672	100.0	3,162	100.0	8,510	100.0	90,105	100.0
29歳以下	5,808	5.7	3,299	28.3	408	12.9	2,891	34.0	2,509	2.8
30~39歳	18,395	18.1	4,186	35.9	878	27.8	3,308	38.9	14,209	15.8
40~49歳	21,516	21.1	1,932	16.6	822	26.0	1,110	13.0	19,584	21.7
50~59歳	24,599	24.2	1,467	12.6	684	21.6	783	9.2	23,132	25.7
60~69歳	21,738	21.4	723	6.2	325	10.3	398	4.7	21,015	23.3
70歳以上	9,721	9.6	65	0.6	45	1.4	20	0.2	9,656	10.7
平均年齢	51.8歳		38.6歳		44.3歳		36.4歳		53.5歳	

●診療科(複数回答)、施設の種別に応じた
医療施設に従事する歯科医師数

各年12月31日現在

	平成30年(2018)		平成28年(2016)		対前回		病院		診療所	
	歯科医師数(人)	構成割合(%)	歯科医師数(人)	構成割合(%)	増減数(人)	増減率(%)	平成30年(2018)		平成30年(2018)	
							歯科医師数(人)	構成割合(%)	歯科医師数(人)	構成割合(%)
総数 ¹⁾	101,777	100.0	101,551	100.0	226	0.2	11,672	100.0	90,105	100.0
歯科	92,214	90.6	92,124	90.7	90	0.1	6,077	52.1	86,137	95.6
矯正歯科	21,064	20.7	20,393	20.1	671	3.3	982	8.4	20,082	22.3
小児歯科	40,765	40.1	39,586	39.0	1,179	3.0	649	5.6	40,116	44.5
歯科口腔外科	29,057	28.5	27,570	27.1	1,487	5.4	4,032	34.5	25,025	27.8
臨床研修歯科医	1,927	1.9	1,882	1.9	45	2.4	1,547	13.3	380	0.4

注:2つ以上の診療科に従事している場合、各々の科に重複計上している。

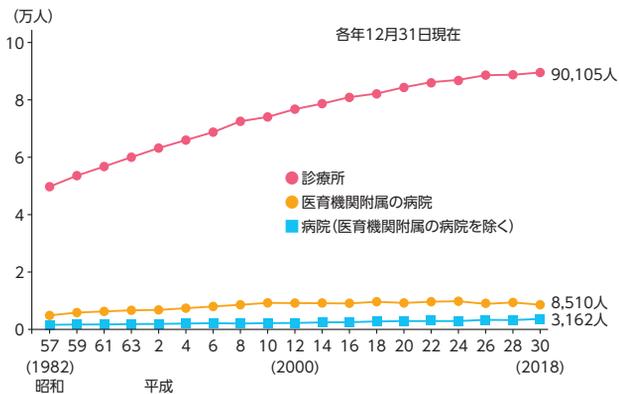
1)「総数」には、「診療科」の不詳を含む。

●都道府県(従業地)別に応じた
医療施設に従事する人口10万人対歯科医師数



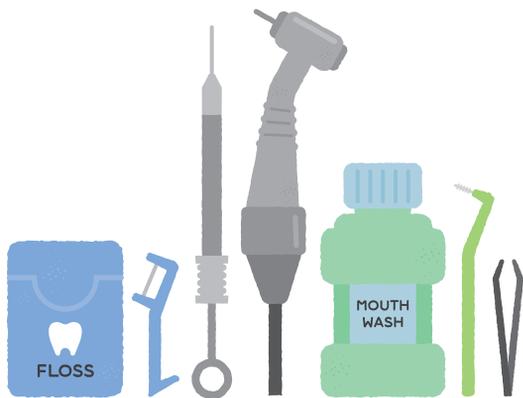
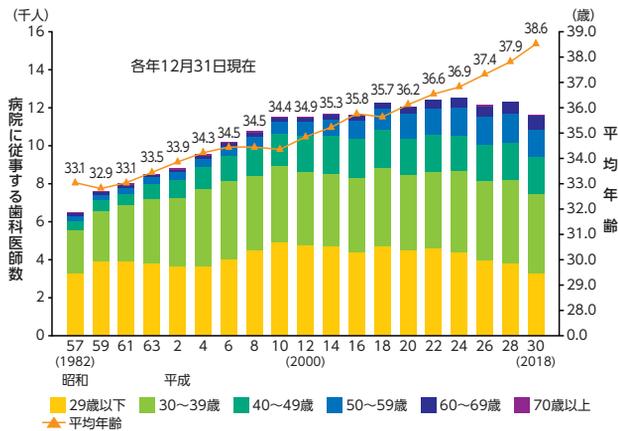
●施設の種別に見た

医療施設に従事する歯科医師数の年次推移



●年齢階級別に見た

病院に従事する歯科医師数及び平均年齢の年次推移



私立歯科大学・歯学部

MAP

歯科大学、歯学部の所在地が一目で分かる便利なMAPです。

私立の歯科大学・

歯学部MAP

大学名の後ろにあるページ番号 **P00** には各大学の詳しい情報が載っています。

福岡県

17 福岡歯科大学 P53

大阪府

10 大阪歯科大学 P52

北海道

1 北海道医療大学 P45

岩手県

2 岩手医科大学 P45

福島県

3 奥羽大学 P46

埼玉県

4 明海大学 P46

千葉県

5 日本大学松戸歯学部 P47

東京都

6 東京歯科大学 P47

7 日本大学 P48

8 日本歯科大学 生命歯学部 P48

9 昭和大学 P49

神奈川県

10 鶴見大学 P49

11 神奈川歯科大学 P50

新潟県

12 日本歯科大学
新潟生命歯学部 P50

長野県

13 松本歯科大学 P51

岐阜県

14 朝日大学 P51

愛知県

15 愛知学院大学 P52

私立歯科大学・歯学部

大学紹介

歯科大学・歯学部の情報が満載！
志望校選びの参考にしてください。

北海道

北海道医療大学

〒061-0293 北海道石狩郡当別町金沢1757

☎ 0120-068-222 URL <http://www.hoku-iryu-u.ac.jp/>

歯学部
歯学科
の特色

6年制

1 多職種連携、地域医療を経験。
医療系総合大学ならではの教育体制。

保健・医療・福祉を幅広く学ぶカリキュラムを展開しています。多職種連携能力や地域医療の実践力を習得。これからの地域社会に貢献できる歯科医師を養成します。



2 大学附属の医療機関で学ぶ、
チーム医療、歯科訪問診療。

チーム医療の現場である2つの附属医療機関を、1年次から6年次まで実習でフル活用。2019年には在宅歯科診療所を開設し、実習教育がさらに充実しました。



3 全国初の「シムロイト高齢者モデル」と、
オリジナル教材を導入。

人型患者ロボット「シムロイト」を導入し、歯科医師としてのコミュニケーション能力を磨きます。また、人工う蝕歯（虫歯）、年齢モデルなど、本学独自開発の教材が実習効果を高めます。



4 コミュニケーション能力向上のために、
地元住民の方々が協力。

3・4年次の「医療面接演習」では地元住民の方々が模擬患者さんとして、5・6年次「臨床実習」では実際の患者さんとして協力。深い信頼関係による、本学独自のリアルな実習環境があります。



5 25の海外大学や病院と提携。
グローバルマインドを磨く。

世界の歯科学を体験する機会を設け、現地の歯科医療の現場を見学するなど、実践的なプログラムで視野を広げます。さらに異文化に触れることで国際的な素養も習得できます。



岩手県

岩手医科大学

〒028-3694 岩手県紫波郡矢巾町医大通1-1-1

☎ 入試・キャリア支援課 019-651-5110(内線5105) URL <https://www.iwate-med.ac.jp>

歯学部 歯学科
(6年制)

日本国内はもとより世界で活躍できる、
歯科医師の育成を目指す



POINT 1 ハーバード大学と同様の先進的カリキュラム

米国・ハーバード大学と同様のカリキュラム構成を日本に合わせたのが特徴で、実際の歯科治療に沿った講義や実習を中心に先進的な教育システムを展開しています。

POINT 2 医・薬・看護の知見と融合した総合医療教育

本学では4学部連携により、臨床歯科医学と医学部各学科との関連性を学び、多面的な考え方、深く広い知識を修得。医・薬・看護の知見と歯学の融合によって、教育・研究・臨床での成果を高め、歯科の問題に留まらず、「総合的に診る」ことの重要性を基礎から身につけます。



POINT 3 6年間にトータルにサポートする「Society system」

Society systemは、学生と教員および学生同士の意思疎通を円滑にし、学修への取り組みや卒業後の進路など、学生生活のさまざまな問題の解決を図る制度です。

卒業後の進路
6年間の学部生活を終え、歯科医師国家試験に合格すると、臨床研修歯科医としてスタートを切ります。患者様とのコミュニケーションを始め、様々な専門性・スキルの習得を図る卒後臨床研修。1年間にわたる実践的なプログラムで基礎力を身につけます。学外の医療機関で実地体験を重ねると並行し、大学院で探究に励むことも可能です。



福島県 奥羽大学

〒963-8611 福島県郡山市富田町字三角堂31-1
TEL 024-932-9055(企画・広報課) URL http://www.ohu-u.ac.jp/

歯学部

6年制

一人ひとりに目が行き届いた実習で、
実際の医療現場で役立つ
実践力を養います。

附属病院で実際の診療を学ぶ臨床実習をはじめ、解剖学・薬理学など幅広い実習を通して、講義で学んだ内容を、より専門的・実践的な知識・技術へ。学生5人に対して1人のインストラクターが付く少人数修習体制により、一人ひとりの進捗に合わせてきめ細かくフォローします。

特待生制度 歯学部/定員30名

特待生選抜入学試験の優秀者は、学費を免除します。

最大6年間 歯学部 最大2,100万円免除
授業料フルサポート

1~5年 エレキティブスタディ

興味を持った分野や科目(小児歯科・口腔外科など)を自ら選択して、好きなことを思い切り追究します。



2年 歯冠彫刻実習

解剖学に基づいたヒトの天然歯の形態的な特徴を理解し、実際に自分の手で造形する技術を習得します。

4年 保存修復学実習

模型実習によって硬組織疾患の治療法を体験。歯の修復措置に必要な基本的知識、技術を習得します。

5年 臨床実習

附属病院のすべての臨床科をローテーションしながら、医療チームの一員として45週間かけて知識・技術・態度を学びます。



埼玉県 明海大学

〒350-0283 埼玉県坂戸市けやき台1番1号(坂戸キャンパス)
TEL 049-279-2852(歯学部入試事務局) URL http://www.meikai.ac.jp

歯学部 歯学科

6年制

坂戸キャンパス

臨床に強い歯科医師をめざして—

特色1 感性を育てる徹底した基礎教育と少人数制

1・2年次の基礎教育では、単なる一般教養ではなく、患者様の立場になって診療するための「感性を育てる科目」を多く設置。3年次以上の専門科目の一部と病院実習を行う5・6年次では、1グループ10人程度の少人数制で行われます。

特色2 国際性の涵養

5年生の4人に1人が参加する海外研修。費用は大学が全額負担します。研修先はアメリカ、イタリア、フィンランド、中国、メキシコなど世界各国に広がり、歯科事情が全く異なる国々で歯科医療の現状や最新事情について学びます。

特色3 確かな技術を修得する臨床実習

併設する附属病院内の14の診療科などを回り、専門医の指導やアドバイスを受けながら診療実習を体験するだけでなく、治療のサポートを行ったり、高度な技術に接することによって、卒業後の臨床研修、そして来るべき歯科医師デビューに備えます。

特色4 卒業後サポート

歯学科には約30年の歴史を有する臨床研修の専門機関(PDI)があり、治療計画から歯科医療の経営方法まで、総合的な知識・技術が修得できます。また、開業後にフォローアップが受けられる生涯研修(CE)制度もあり、万全のサポート体制を整えています。

歯科医療に関する
確固たる知識・技術の修得をベースに、
豊かな人間性や感性、
広い視野、国際性を身につけます。

千葉県 日本大学松戸歯学部

〒271-8587 千葉県松戸市栄町西2-870-1
TEL 047-360-9339(入試係) URL https://www.mascat.nihon-u.ac.jp/

Chance!!

今、新しい世代の歯科医師が求められています。

これからの歯科医師は虫歯を治療するだけではなく、口腔の健康を通じて全身の健康を支えるために、ますます重要となってきます。日本大学松戸歯学部は歯科医学を「**オーラルサイエンス(口腔科学)**」と捉え、医学の一分科としての教育を行っています。



学びの「チャンス」

▶ 全国の歯学部付属病院の中でもトップクラスの患者数の付属病院での臨床実習。

指導医、患者さん、医療スタッフとかわりながら診療に参加します。実習を通じて、知識・技術だけでなく、柔軟なコミュニケーションスキルを身につけることができます。また、付属病院は様々な最新検査機器を備え、医療ニーズに対応した即戦力となる歯科医師を育成します。

▶ 4年間の「医療行動科学」でプロ意識修得。

患者さんの声に耳を傾けその思いをくみ取り適切な説明、治療ができるように講義や実習を通して患者心理の理解を深め、プロフェッショナリズムを修得します。

▶ 「落ち着いた環境」での勉学と生活。

千葉県松戸市は、都心からのアクセスがとて良い場所にあり、緑あふれる環境で6年間を勉学に励み、広大なグラウンドや体育館でクラブ活動等に精を出すことができます。

▶ 教職員が一丸となったきめ細やかな学修支援。

担当教員との面談を定期的に行い、成績の状況に応じて学修方法や弱点補強のための工夫など適切なアドバイスを学生一人ひとりに行います。

▶ 歯科医師への第一歩は、軽井沢での友人づくりから。

入学後、日本大学軽井沢研修所で実施される新入生オリエンテーションを通じて、歯科医師を目指す心構えを身につけ、6年間共に過ごす友人やクラス担任との交流を深めます。

東京都 東京歯科大学

〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町2-9-18
TEL 03-6380-9528(教務課) URL http://www.tdc.ac.jp/

歯学部

6年制

歯科医学・歯科医療のフロンティアとして、
未来を見据える。

東京歯科大学の教育の特長

高度にネットワークされたIT教育環境

教育用Webサイトによる授業コンテンツの提供、学生のための無線LANを活用したe-Learningプログラムを開発するなど、先進的な教育プログラムで、学習環境を整備しています。

少人数教育がもたらす人と人とのつながり

きめ細やかなマンツーマン教育が本学の伝統です。学生数854名に対し、教職員1,530名が教育にあたり(2019年5月現在)、学生一人あたりの教職員の多さは他大学に類を見ません。

歯科大学最大の病院・施設運営を通じ、 歯科と医科を総合的に学ぶ

すべてのキャンパスに附属病院・歯科医療センターを有する本学は、ますます重視される臨床教育を万全の体制で支援します。歯科のみならず医科を含め、総合的に学ぶことが最大のメリットとなっています。

伝統の学风が生む高い人間教育

130年余の歴史のなかで、約15,000名の歯科医師を輩出しています。すべての人材は、建学者・血闘守之助の提唱した「人間教育」の下、高い人間性を有し、我が国の口腔医療に貢献しています。

学習サポートの成果は国家試験合格率に表れる

国公私立29歯学部で9年連続全国トップレベル(5年連続全国1位含む)

6年間の学習の成果が問われる歯科医師国家試験。低学年からの充実したサポートによって学生個々が積上げた知識は、本番で発揮され、私立大学で20年連続No.1という合格率に結果として表れています。



〒101-8310 東京都千代田区神田駿河台1-8-13(歯学部)
TEL 03-3219-8002(教務課(入試係)) URL <http://www.dent.nihon-u.ac.jp/>

歯学部 / 歯学科

I will make you smile!

歯学部のマナビ

「歯科学統合演習」や先進的な教育が国家試験合格を支援

地域の歯科医療をリーダーとして支えられる医師の育成

最先端の設備を備えた都市型キャンパスで一貫教育

創設100年を超える伝統ある本学部は、本学の教育理念「自主創造」の3つの構成要素である「自ら学ぶ」「自ら考える」「自ら道をひらく」を基盤としたPBL(problem based learning)チュートリアル講義を展開しています。低学年では少人数でのグループ学習を行い、主体的に学修するスタイルを身につけます。第5-6学年で行われる臨床実習では実際の症例について、グループディスカッションを通して処置方針を検討し、医療チームの一員として診療に参加することで、自ら問題を見つけ、分析し、適切な解決法を考える力や処置を実践する力を身につけます。



歯学部の話題を教えてください!

2018年10月に新歯科病院開院、2021年には新校舎が完成予定

講堂、共用ラボ、図書館などの教育・研究を主とした新校舎と、付属歯科病院が一体となり、教育・研究・臨床を融合した建物が発生します。



臨床研修を専門に担当する総合診療科で多彩なプログラムが選択可能

総合診療科や各専門科での研修に加え、東京都の離島へ医療チームを派遣、地域医療に対応した研修プログラムも実施しています。



世界初の3次元画像診断装置を開発 国内外で多数の特許を取得

1997年に付属歯科病院で実用化技術移転。最新モデルは世界的権威のIFデザイン金賞を受賞。国民健康保険にも導入され広く医療に貢献しています。



〒102-8159 東京都千代田区富士見1-9-20
TEL 03-3261-8400(入試課) URL <http://www.tky.ndu.ac.jp>

歯科医療の新時代をリードする
日本歯科大学生命歯学部

7つのポイント

1 東京の中心、千代田区・飯田橋

日本歯科大学生命歯学部のキャンパスは東京の中心、飯田橋にあり、アクセスは抜群です。恵まれた土地のもとで学ぶことができます。

2 創立114年の歴史と伝統

本学は、明治40年に私立共立歯科医学校として創立され、歯科大学のフロントランナーとして歩みを進めています。

3 最先端の臨床実習施設

充実した最先端の設備を備えた臨床実習室を完備しています。また、本学が開発した患者ロボットシステムも設置されており、授業で使用しています。



4 充実した附属病院での臨床実習

5学年になると日本歯科大学附属病院での臨床実習が始まります。実際の歯科医療現場で扱われる多くの症例を経験することができます。

5 歯髄細胞を使用した再生医療、歯の細胞バンク

歯に含まれる歯髄細胞を培養した後凍結し、未来の歯科治療のために保存します。本学では再生医療の研究も日々行われています。



6 口腔リハビリテーション多摩クリニック

わが国初の口腔リハビリテーション施設として開院。在宅歯科診療にも力を入れ、地域医療に貢献しています。学生は同施設で実習を行います。

7 知的好奇心を満足させる図書館

本学図書館は歯学専門資料を中心に、計約13万冊を収蔵しています。自習用の机も充実しており、学生に好評の図書館です。

〒142-8555 東京都品川区旗の台1-5-8
TEL 03-3784-8026 URL <http://www.showa-u.ac.jp>

歯学部 歯学科

6年制

患者さんの生涯を通じて、口腔内の健康を守りながら全身を診るスペシャリストになる

- 1年次 人の関わり方豊かな人間性を養う
- 2年次 からた全体から歯科の役割を知る
- 3年次 臨床科学を学び基本手技を身に付ける
- 4年次 共用試験による評価と診療参加型臨床実習の開始
- 5年次 診療参加型臨床実習で実践応用力を養う
- 6年次 発展的な臨床実習および国家試験に向けた仕上げ

- 1 / 4学部での共同生活と学びで「医療人としての豊かな人間性」を培う
- 2 / 4学部が連携して推進、チーム医療で活躍する人材を育成
- 3 / 附属病院の最先端の現場で、4学部の全学生が実習できる
- 4 / 大学生活と学修を支援する学生サポート制度が充実
- 5 / 学生の国際交流を支援し、グローバルな視野を広げる
- 6 / 教育・研究・診療の指導者を輩出する魅力ある大学院

昭和大学の
自慢



NEWS 2021年度入学試験から
WEB出願が開始されます!
学校推薦型入試、一般選抜I・II期および大学入学共通テスト利用入試において、WEB出願を開始します。これに伴い紙の出願は廃止され、WEB出願のみとなります。詳細については決まり次第本学ホームページに掲載します。

NEWS 2021年度入学試験から
選択科目に国語(現代文のみ)が導入されます!
全ての学部、学科で実施する学校推薦型入試および一般選抜I・II期において、**数学と国語(現代文のみ)**が選択できるようになります。詳細は必ず入学試験要項をご確認ください。

充実した
奨学制度

一般選抜I・II期および大学入学共通テスト利用入試の上位合格者は**初年度**の授業料が免除されます。



〒230-8501 神奈川県横浜市鶴見区鶴見2-1-3
TEL 045-580-8219 URL <https://www.tsurumi-u.ac.jp>

歯学部 歯学科

超高齢社会へのニーズに対応し、真に患者さんの立場に立った医療を提供できる人材を育てます。

口腔だけではなく心と身体の全身を理解することを重視するとともに、早期から医療人として倫理観を高めます。更に、5年次で実施される「臨床実習」などを通して、実際に患者さんとの診療するなかで実践力やコミュニケーション能力を培います。



チューター制

学生数名をチューター1名が担当。成績の推移をもとに勉強方法や苦手分野の克服をアドバイスします。スケジュールや健康管理にも気を配っています。

自習室

平日21時まで、土日も開放。いつも歯学部生が集う場所です。集中できる最適な環境を提供しています。

ICTを活用した教育

タブレット端末による学習支援システムや演習問題の翌日配信システムなど、ICTを活用した教育ツールを独自に開発。CBTや国家試験に備えて活用します。

TOPICS 歯科医療への新たなニーズに対応する育成プログラム

1年次の成績上位者を対象としたアドバンスコース
正規のカリキュラムから一歩進んで実習や研究も豊富に取入れた「問題解決型」の学習プログラムに、教員と学生が一体となって積極的に取組んでおり、次世代の歯科医療を支える人材育成をめざしています。



〒238-8580 神奈川県横浜須賀甲子稲岡町82

TEL 046-822-9580 URL <http://www.kdu.ac.jp>



歯学部 歯学科

6年制 取得可能な資格: 歯科医師国家試験受験資格

神奈川歯科大学歯学部は、ここが違う!

5Stage制で着実な学修プログラムを提供

これまでの2学期制ではなく7週を1stageとする5stage制を導入しています。7週目は科目試験と補充教育を行い、不得意科目をつくらない万全のサポート体制があります。

アジア全域の歯科医療教育機関

国際的に活躍できる歯科医師の育成も視野に入られ、アジアからの留学生を受け入れています。



いつでも視聴できる録画講義

すべての講義が録画されているため、希望すれば誰でも録画講義を視聴して不得意科目をフォローすることができます。



次世代歯科総合病院での臨床実習

5年次で行う臨床実習は、2017年11月に開院した新附属病院と横浜研修センター・横浜クリニックで実施します。



特待生制度

2年生以上の学生を対象に1年間の学業成績が優秀(成績上位3位まで)で、規範になる生活態度といった選考条件をもとに、次年度の授業料の半額を奨学金として支給する制度です。高校までの成績は関係なく大学入学後の評価で決まります。



〒399-0781 長野県塩尻市広丘郷原1780

TEL 0263-54-3210 URL <https://www.mdu.ac.jp>

充実した環境・設備のもと、心豊かな医療人を育成

教育方針

緑あふれる学園で
学識と技量、人間性を育む

キャンパスは日本有数の自然環境を誇り、歯科医学教育に必要な最新機器・設備も充実。「良き歯科医師となる前に良き人間たれ」を教育方針に、優れた学識と技量、そして人間性を備えた、社会に貢献できる人材を育成します。



カリキュラム

歯科医師国家試験
新卒者の合格率が急上昇!

独自のカリキュラムによって初年次から学生自ら能動的に学ぶ姿勢を育てています。ウイークリーテストの実施、特待生制度の導入などにより、歯科医師国家試験の新卒合格率が急伸! 実力躍進の松本歯科大学です。



教育支援体制の一環として
学内に快適な寮を完備

英国のパブリックスクールを範として学生寮「Campus Inn」を新設。医療人となるにふさわしい学習習慣と生活態度を身につけられるよう、体制を整えました。部屋は個室で家具・家電付き、快適な居住空間を提供します。



2~6年生の部屋

Campus Inn外観

1年生の部屋

〒501-0296 岐阜県瑞穂市穂積1851

TEL 0120-058-327(入試広報課) URL <http://www.asahi-u.ac.jp/>

世界で学べる歯学部

国際的視野に立って活躍できる歯科医師を養成するため、キシリトールの虫歯予防効果を発見したフィンランドのトゥルク大学を始め、アメリカ、イタリアなど歯科分野で世界をリードする海外提携大学との交換留学プログラムを実施。提携大学からも学生を受け入れ、活発な国際交流を行っています。



充実した臨床実習制度

3つの併設医療機関のうち、朝日大学病院は総合病院であることから、内科や外科など、あらゆる分野の医療と連係する歯科医療についても学ぶことができます。

朝日大学病院▶

〒951-8580 新潟県新潟市中央区浜浦町1-8

TEL 025-267-1500 URL <https://www.ngt.ndu.ac.jp>

歯科医療の新時代をリードする



新潟で学ぶ、日歯大で学ぶ、学びの理想がここに

- 1 充実した臨床研修の場**
新潟病院・医科病院
本キャンパスには、新潟病院と医科病院があります。本学の学生は、第5学年における臨床実習で新潟病院はもちろん、医科病院でも実習があります。近年の歯科分野は口腔だけでなく全身にも多く関係します。
- 2 在宅歯科診療の先駆け**
新潟病院では、開院以来地域歯科医療の拡充に務めてきました。1987年から全国歯科大学に先駆けて「訪問歯科診療」を行っています。本学の学生も、チームの一員として参加し各家庭や施設をまわり、在宅歯科医療の重要性を学びます。
- 3 学習に適したさまざまな施設**
最新のIT機器やシステムを備えたマルチメディア臨床基礎実習室は第1学年から実習で使用します。
- 4 安心・安全な女子寮も完備**
大学から徒歩5分という絶好のロケーションに新潟生命歯学部新潟寮(女子寮)があります。女性のみ入寮可です。
- 5 国際交流を重視**
本学には世界に18の姉妹校・協定校があり、特にカナダにあるブリティッシュ・コロンビア大学(UBC)とは積極的に交流を行っています。また、IUSOH(口腔保健のための国際姉妹校連合)を結成し、グローバルな学術展開を行っています。
- 6 国内唯一の医学博物館**
医の博物館は、日本初の、また唯一の医学博物館として平成元年(1989)9月に開館しました。歯科のみならず、医学や薬学に関する史料(16世紀から現在までの東西の古医書、浮世絵、医療器械器具、薬看板、印帳など)約5,000点を展示、保管しています。

〒470-0195 愛知県日進市岩崎町阿良池12

TEL 0561-73-1111(代) URL https://www.agu.ac.jp

歯学部 歯学科 確かな基礎知識と技術を備え、歯科医療をリードする歯科医師に。

Point 1 歯科医療の実践力を養う、
附属病院での臨床実習。

「臨床実習」は、中部地区最大の歯科病院である歯学部附属病院で実施。実際の診療に参加し、技術修得に力を注ぎます。医療現場で患者さんとの触れ合いを経験することにより、歯科医師としての使命感と自覚を養います。

Point 2 新たな歯科医療を見据える、
レベルの高い研究活動。

基礎系・臨床系合わせて25におよぶ講座があり、新たな歯科医療につながる最先端の研究活動を活発に行っています。希望者は学部生生のうちから講座での研究に携わることができ、歯学への向学心を高めま。



Point 3 次世代を担う歯科医師の養成

次世代の歯科医師は、地域包括ケアシステムの一翼を担い、地域住民の健康の維持・増進に寄与するために医科や薬科と連携についての理解が必要です。本学の学生はこのチーム医療を理解するために、近隣医学部や薬学部の学生と一緒に学ぶ「多職種連携教育」を行っています。



Check! 歯科医師をめざす学生を 応援する給付型の奨学金	スーパーエクセレンス 1名	エクセレンス 6名程度
	6年間 最大 1,485万円給付	1年次 年額 560万円給付
歯学部くすのき奨学金	1年次に年額560万円、2年次から6年次までの5年間年額185万円	
	1年次入学金、歯学教育充実費及び授業料全額給付	

〒814-0193 福岡県福岡市早良区田村2丁目15番1号

TEL 092-801-1885(入試係直通) URL https://www.fdcnet.ac.jp/

IMAGINE the future
健康を支え、人を笑顔にする口腔医学のフロントランナーへ。口腔医学の
スペシャリストを育成する
充実のカリキュラム海外の大学との
連携による国際交流最先鋭の設備がそろう
学習環境

教養と良識を育む6年一貫教育で、人間性豊かな医療人を育成。
本学では、世界を舞台に口腔医学を実践できる歯科医師となるため、「教養教育」「基礎医学教育」「専門教育」の3つを柱とした独自のカリキュラムを構築しています。一般医学を学び診療参加型臨床実習を通して、全身の健康を支える歯科医師をめざします。

世界水準の歯科医師をめざし、Global Standardを修得します。
近年、世界を舞台に口腔医学は着実に進歩しています。そのため、本学では、学生時代に広い視野と豊かな国際感覚を身につけるべく、アジアや欧米の大学と、交流を深めています。各国の文化や歯科医療の現場、臨床現場を体験することができます。

充実した学習環境で最先端の技術や知識を学びます。
最新の歯科技術を学ぶことができるデジタル機器や、診療中の緊急時に取るべき行動を学習できる患者型ロボット、コンピュータと実習機が一体化した実習教育装置など、最先端のICTを活用した設備が整っています。

6年間
二貫教育 3つの柱▲シミュレーション実習用
患者型ロボット

〒573-1121 大阪府枚方市楠葉花園町8-1

TEL 072-864-5511 URL https://www.osaka-dent.ac.jp/

歯学部 School of Dentistry

基礎から臨床まで6年間一貫した「系統講義」と、理解を深める「統合講義」で
歯科医学を網羅的に吸収します。



特色ある学び

[ピックアップ]

Feature 01 アーリーエクスポージャー
(早期臨床体験学習)

入学後まもない時期に、附属病院で実際の医療現場を体験します。早いうちに歯科医師となる使命感に自覚め、これから始まる専門教育への関心と吸収力を育みます。

Feature 02 組織学

人体の四大組織の分類と各々の特徴を理解し、人体諸器官のミクロ構造の正常な形態学的特徴を知ります。また、ヒトの組織標本の光学顕微鏡実習を行います。

Feature 03 チェアサイド教育システム
(臨床実習)

医療実習を通じて患者様と向き合い、歯科医師としての自覚を養います。経験豊富な指導医が実習生のそばにいて、細かく実践的な指導を行います。

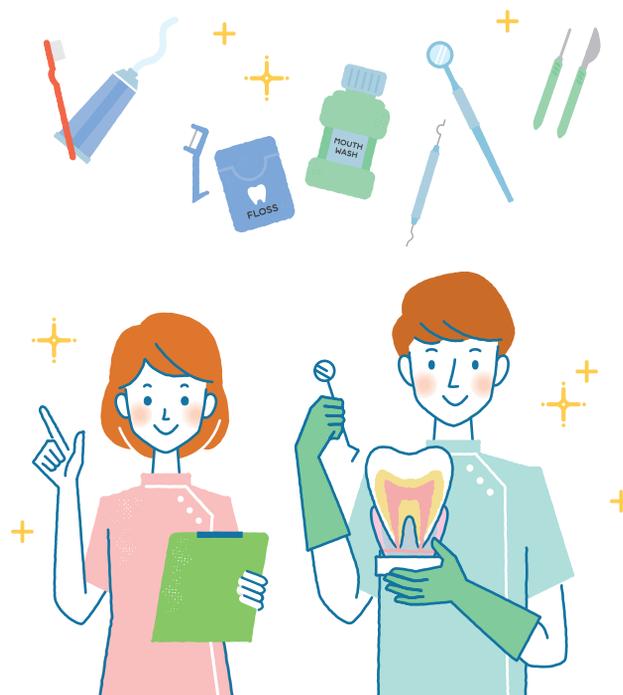
Feature 04 国家試験対策

国家試験の傾向を分析し、理解・反復・記憶の3ステップで学習をサポート。試験までの集中力とモチベーションを保つ体制を大学全体で整えています。

International Exchange 国際交流

世界トップ
レベルの 16大学との交流協定

海外の大学との交流を通して、
医療人としての高い技術と
人間力を養います。



歯科専門新聞社から見た

歯科医師に向くのは こんな人！

- 健康に興味がある
- 人と関わる仕事がしたい
- 仕事の効果を実感したい
- 夜間の勤務は避けたい
- カラダを動かすのが好き
- 全国どこでも働けるスキルがほしい
- 人から尊敬される仕事がしたい
- 機械いじりが好き

当てはまる項目が多いほど
歯科医師に向いているかも！



インプラントの メリット デメリット

目次と内容の一部が
ホームページで見られます

日本歯科新聞社 編
B6判/140p
定価(本体1,800円+税) 送料別

インプラントを入れるかどうか迷ったら...

開業医100人のアンケート結果、患者満足度アンケート、学会や国民生活センターの報告書などから、一般には知られていない本当のメリット・デメリットがわかります。

お申し込みはお電話、Web 等で！

日本歯科新聞社 東京都千代田区神田三崎町 2-15-2
TEL 03-3234-2475 / FAX 03-3234-2477

日本私立歯科大学協会の活動

私立大学の精神である自立性を尊重しながら、私立歯科大学・歯学部との振興を図り、
歯科医学の教育・研究・医療の発展のため、下記の事業を行っています。

1
会報の刊行

2
私立歯科大学の
教職員の研修

3
私学関係諸団体との
提携、協力・援助

4
歯科医学・歯科医療の
現状及び将来に関する
情報発信

5
私立歯科大学における
教育・研究、財政基盤、
管理運営に関する調査研究

日本私立歯科大学協会のHPはコチラ

協会のホームページでは、「全国17の私立歯科大学・歯学部の募集要項」を始め、「歯科医学、歯科医療の現状・将来」、「協会の概要」などの情報を発信しています。



日本の歯学部って面白い！ 歯科大学の魅力を徹底特集

国が指定する日本の歯科医学教育のカリキュラムは、6年間の教育のうち約6割。残りの4割は各大学の個性に任されているのだそう。このサイトでは、各大学が個性を発揮するその4割の魅力を特集！ぜひ、ご自身の個性にぴったり合う大学選びの参考にしてください。



僕とワタシのイイはなし

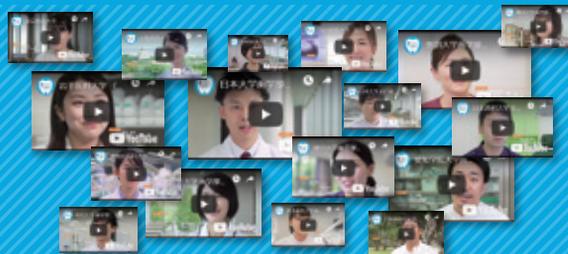
全国に17校ある私立の歯科大学。

それぞれの大学の先輩たちが

どんなドラマをもって歯科医を志しているのか？

どんな思いをもって歯科医療に従事しているのか？を、

17人へのインタビュー動画として公開！



歯に
まつわる
ドラマ
公開中！



2020

歯学部



行こう!!



発行日：2020年4月1日

- 企画・編集／(株)メディア・サポート 〒001-0032 札幌市北区北32条西9丁目1-6
- 発行／Wing進学情報センター ☎0120-122-185 FAX 011-752-1184
- 印刷・製本／大日本印刷株式会社